令和２年４月２５日
広島市新型コロナウイルス感染症対策本部

新型コロナウイルス感染症患者（６９例目）の発生について（第２報）

令和２年４月２３日（木）に、第１報で公表した、本市６９例目の新型コロナウイルス感染症患者の行動歴及び濃厚接触者に係るＰＣＲ検査の結果等は次のとおりです。（下線部が追加情報）

１　行動、症状の経過等

４月１８日（土）	Ａスーパーマーケットを利用
４月１９日（日）	Ｂドラッグストアを利用
４月２０日（月）	微熱が出現。Ｃドラッグストアを利用
４月２１日（火）	のどの違和感が出現
４月２２日（水）	本市６６例目の患者の濃厚接触者として、保健センターが帰国者・接触者外来へ誘導し受診の上、検体を採取 ＰＣＲ検査の結果、新型コロナウイルス陽性と判明
４月２３日（木）	医療機関へ入院

※本人からの申告によれば、発症後はマスクを着用していた。

２　濃厚接触者等の状況

Ａスーパーマーケット、Ｂ及びＣドラッグストア

患者からの聞き取りにより、レジにおいて支払い等にかかる簡単な会話のみであったことから、濃厚接触者に該当する者はいないと判断した。

３　今後の対応

・現在までに確認できた患者の行動歴をもとに、濃厚接触者あるいはその可能性のある者に対し、患者との接触状況や健康状態についての把握など、逐次、積極的疫学調査を実施しているところである。
・更に患者の詳細な行動歴の確認を行った上で積極的疫学調査を行い、その結果をもとに、当該濃厚接触者に対する、健康観察（毎日の体温確認等）と、必要に応じてＰＣＲ検査を適切に実施することとしている。
・この調査により把握した感染拡大防止のために必要な情報は、速やかに市民に広く提供することとしている。